



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	29-8286-6	版	2.00
発行日	2023/09/15	前発行日	2021/02/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチボンド™ ユニバーサル エッチャント シリンジ

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

歯科用製品

使用上の制限

歯科医療者による使用に限定

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	歯科用製品事業部
電話番号	042-770-3725

2. 危険有害性の要約

GHS分類

金属腐食性化学品： 区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性/刺激性： 区分1C

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

腐食性

ピクトグラム



危険有害性情報

H290	金属腐食のおそれ
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

注意書き

安全対策

P234A	他の容器に移し替えないこと。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280D	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。

応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P363	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
P301 + P330 + P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P390	物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

保管

P406	耐腐食性／耐腐食性内張りのある容器に保管すること。
P405	施錠して保管すること。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

その他の有害性

胃腸への腐食のおそれ。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	50 - 65
リン酸	7664-38-2	33

溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	1.0 - 10
α-ヒドロxy-β-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	25322-68-3	1.0 - 5.0
酸化アルミニウム	1344-28-1	< 2.0

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

皮膚の熱傷（局所的な発赤、腫れ、かゆみ、激しい痛み、水疱、組織破壊）。眼への深刻な損傷（角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素

条件

燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。ポリエチレンがコートしてある金属容器に収納し、シールする。水で残さを清浄する。被覆する。48時間以上密封してはいけない。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

皮膚への長時間又は反復接触を避ける。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。眼に入れない。

保管

熱から離して保管する。他の容器に移し替えないこと。耐腐食性／耐腐食性内張りのある容器に保管すること。強塩基から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
酸化アルミニウム	1344-28-1	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして)(8時間):2 mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じんとして)(8時間):0.5 mg/m ³	
不溶性アルミニウム、化合物	1344-28-1	ACGIH	TWA(吸入性分画):1mg/m ³	A4:ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
不活性あるいは有害なダスト	1344-28-1	ISHL	TLV(計算値)(ダストとして)(8時間):0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ(オキシ-1,2-エタンジイル)	25322-68-3	AIHA	TWA:10 mg/m ³	
リン酸	7664-38-2	ACGIH	TWA:1 mg/m ³ , STEL:3	

			mg/m3	
リン酸	7664-38-2	JSOH OELs	TWA（8時間）：1mg/m3	

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

ppm：百万分率

mg/m3：ミリグラム/立方メートル

CEIL：天井値

ばく露防止策

設備対策

よく換気されたエリアで使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

皮膚の保護についてはセクション7を参照。

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	ゲル
色	青色
臭い	やっと感じ取れるにおい、特異的な臭い
臭いの閾値	データはない。
pH	< 1
融点・凝固点	適用しない
沸点、初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	> 100 °C [試験方法：クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性（固体、ガス）	適用しない
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.1 g/ml - 1.2 g/ml

比重	1.1 - 1.2 [参照基準: 水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

強塩基

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

本品は特異臭を持つが、健康への影響は予想されない。

皮膚に付着した場合

皮膚薬傷（化学性腐食）：発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、瘢痕形成などの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

飲み込むと、健康障害を起こすことがある。胃腸への腐食作用：口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		データ無し：計算された急性毒性推定値 >2,000 - =5,000 mg/kg
リン酸	皮膚	ウサギ	LD50 2,740 mg/kg
リン酸	経口摂取	ラット	LD50 1,530 mg/kg
溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	吸入－粉塵 / ミスト（4時間）	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg
α-ヒドロxy-β-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジール）	皮膚	ウサギ	LD50 > 20,000 mg/kg
α-ヒドロxy-β-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジール）	経口摂取	ラット	LD50 32,770 mg/kg
酸化アルミニウム	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
酸化アルミニウム	吸入－粉塵 / ミスト（4時間）	ラット	LC50 > 2.3 mg/l
酸化アルミニウム	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
リン酸	ウサギ	腐食性
溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	ウサギ	刺激性なし

α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル)	ウサギ	わずかな刺激
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
リン酸	公的な分類	腐食性
溶解あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	ウサギ	刺激性なし
α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル)	ウサギ	軽度の刺激
酸化アルミニウム	ウサギ	刺激性なし

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
リン酸	ヒト	区分に該当しない。
溶解あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	ヒト及び動物	区分に該当しない。
α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル)	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
リン酸	In vitro	変異原性なし
溶解あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	In vitro	変異原性なし
α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル)	In vitro	変異原性なし
α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル)	In vivo	変異原性なし
酸化アルミニウム	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
溶解あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	特段の規定はない。	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
α-ヒドロ-ω-ヒドロキシーポリ (オキシ-1, 2-エタンジイル)	経口摂取	ラット	発がん性なし
酸化アルミニウム	吸入した場合	ラット	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
リン酸	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代
リン酸	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2世代

リン酸	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2 世代
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 509 mg/kg/日	1 世代
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 497 mg/kg/日	1 世代
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,350 mg/kg/日	器官発生期
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,125 mg/kg/日	妊娠期間中
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5699 +/- 1341 mg/kg/日	5 日
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	特段の規定はない。	生殖・発生毒性の区分に該当しない。		NOEL 該当なし	
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 562 mg/animal/day	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
リン酸	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	吸入した場合	呼吸器への刺激	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.008 mg/l	2 週

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	吸入した場合	呼吸器系 珪肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1.008 mg/l	2 週
α-ヒドロxy-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジイル）	経口摂取	腎臓および膀胱 心臓 内分泌系 造血器系 肝臓 神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5,640 mg/kg/day	13 週
酸化アルミニウム	吸入した場合	塵肺症	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
酸化アルミニウム	吸入した場合	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	ErC50	>173.1 mg/l
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	底生生物	類似コンパウンド	96 時間	EC50	8,500 mg/kg（乾燥重量）
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	ミジンコ	類似コンパウンド	24 時間	EL50	>10,000 mg/l
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	ゼブラフィッシュ	類似コンパウンド	96 時間	LL50	>10,000 mg/l
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	NOEC	173.1 mg/l
溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEC	68 mg/l
溶融あるいは	112945-52-5	液状化	実験	3 時間	EC50	>1,000 mg/l

合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)						
α-ヒドロキシ-ω-ヒドロキシポリ (オキシ-1, 2-エタンジール)	25322-68-3	液状化	実験	該当なし	EC50	>1,000 mg/l
α-ヒドロキシ-ω-ヒドロキシポリ (オキシ-1, 2-エタンジール)	25322-68-3	アトランティックサーモン	実験	96 時間	LC50	>1,000 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	魚	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	>100 mg/l
酸化アルミニウム	1344-28-1	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	>100 mg/l
リン酸	7664-38-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
リン酸	7664-38-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
リン酸	7664-38-2	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	100 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
溶融あるいは合成非晶質シリカ (結晶質シリカを含まない)	112945-52-5	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
α-ヒドロキシ-ω-ヒドロキシポリ (オキシ-1, 2-エタンジール)	25322-68-3	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	53 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
酸化アルミニウム	1344-28-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
リン酸	7664-38-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
熔融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない）	112945-52-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
α-ヒドロキシ-ω-ヒドロキシポリ（オキシ-1, 2-エタンジール）	25322-68-3	推定値 生態濃縮		生物濃縮係数	2.3	
酸化アルミニウム	1344-28-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
リン酸	7664-38-2	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1805 リン酸溶液

輸送分類（IMO）：8 腐食性物質

輸送分類（IATA）：8 腐食性物質

容器等級：III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

消防法：指定可燃物（可燃性液体類）

船舶安全法、航空法：腐しよく性物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
リン酸	りん酸	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

使用上の制限 情報の追加.

セクション 1：製品用途 情報の追加.

セクション 2：GHS分類 情報修正.

セクション 2：健康有害性 情報修正.

セクション 2：物理化学的危険性のステートメント 情報修正.

セクション 2：注意書き - 安全対策 情報修正.

セクション 2：注意書き - 応急措置 情報修正.

セクション 3：成分表 情報修正.

項目 4：応急措置 - 症状及び影響 情報の追加.

セクション 5：火災時情報（消火剤） 情報修正.

セクション 6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション 7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.

セクション 8：mg/m³ 記号 情報の追加.

セクション 8：作業環境許容値 情報修正.

セクション 8：保護具 - 眼 情報修正.

セクション 8：ppm 記号 情報の追加.

セクション 9：融点/凝固点 情報修正.

セクション 9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正.

セクション 10：燃焼中の有害な分解物 情報の追加.

セクション 11：急性毒性の表 情報修正.

セクション 11：健康影響情報（飲み込んだ場合） 情報修正.

セクション 11：生殖毒性の表 情報修正.

セクション 11：皮膚感作性の表 情報修正.

セクション 11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション 11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.

セクション 12：成分生態毒性情報 情報修正.

セクション 12：残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション 12：生態濃縮性情報 情報修正.

セクション 14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.

セクション 15：労働安全衛生法の表 情報の追加.

セクション15：法規名 - 表 情報の削除.

セクション15：適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。